

アメリカでのグリーン販売

環境意識の高いお客様が求めていたのは グリーンパートナーでした。

アメリカの販売会社リコービジネスシステムズ(RBS)のシアトル支店では、「環境」にフォーカスした営業活動を展開しています。アメリカ北西部は環境意識の高い地域であり、お客様に選ばれるためには性能や価格、サービスはもちろん、環境という視点でもお客様の要求・期待に応えることが重要だからです。環境について積極的に活動・提案するRBSを「一緒に仕事をしていける会社だと思った(This is the company that we could work with.)」と評価していただけるお客様も現れています。



リコービジネスシステムズ
「環境」は、複写機やプリンターを販売するための重要なセールスポイントになっています。



環境視点でトータルなサービスを提供

私たちの仕事は、新しいもの、ユニークなものをお客様に提供することです。そして今、重要なセールスポイントになっているのが「環境」です。グリーン販売を成功させるには、製品の環境性能も重要ですが、セールスがお客様と環境意識を共有できることが最も重要です。RBSのシアトル支店には54名のセールスがいますが、一人ひとりが自分の言葉で「環境」を語り、お客様と環境意識を共有できるよう、環境教育に力を入れてきました。また、トナーカートリッジの回収・リサイクルなど、環境視点に立ったトータルなサービスを提供することも重要です。私たちは、今後も、環境保全というお客様の新しいニーズに積極的

に依っていくことで、信頼を獲得していきます。

環境に対するお客様のニーズの拡大

ワシントン州やオレゴン州は環境意識の高い地域であり、大気や水質に関する厳しい法規制があります。シアトル市でも行政機関や大企業のお客様は高い環境意識をもっていますから、環境という視点でもお客様の期待・要求に応えていくことは、営業活動をするうえで非常に重要です。リコーグループの一員として、私たちは、企業責任として環境に取り組むことはもちろん、営業活動を通じてお客様の環境負荷削減への取り組みに貢献することも重要であると認識しています。



リコービジネスシステムズ
セールスマネジャー
Chuck Laguna (左)
(カトリック・ヘルス・インシアチブ様の担当)

ゼネラルマネジャー
Richard Ferraro (中央)

行政担当シニアマネジャー
Jeff Meling (右)
(ワシントン州環境省様の担当)

Customer's Voice / お客様の声

ワシントン州環境省様

ワシントン州環境省様は、オリンピアの本部のほか14カ所に支部があり、1,000名以上が勤務しています。オフィス機器などの購買にあたっては、環境視点でも取引先を評価しています。



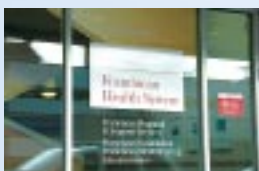
環境保全と仕事の生産性向上への トータルなサポートを望みます

● 新たな購買プログラムを展開

環境省では、「環境」と「生産性向上への貢献」という2つの視点で、取引先を選定していこうというプログラムを展開しています。今回RBSが採用された入札では、両面プリント機能などの環境性能はもちろん、トナーカートリッジなど消耗品の回収システムが構築されていること、そして複写機やプリンターの台数を削減できるなど、「環境」に関する厳しい条件を設けました。

カトリック・ヘルス・イニシアチブ様

カトリック・ヘルス・イニシアチブ様は、全米に30の病院と168のクリニックを展開。コピー用紙など紙資源の削減に向けて、社員啓発活動などに取り組んでいます。



「環境」という価値観を共有できる 企業からの提案を積極的に受け入れます

● 企業理念に「地球環境」を謳う

カトリック・ヘルス・イニシアチブは「地球環境を包含する、神が創りだしたすべてのものを敬う」という企業理念をもっています。この理念に基づいて、私たちが購入するものは、すべて環境に配慮されたものであり、使用後は適正に処分されなくてはならないと考えています。私たちは、この考え方を共有できる企業のみと付き合いべきであるという信念をもち、取引先の選定を行っています。



ワシントン州環境省 情報サービスマネジャー Mary Ellen Bradley 様(右)
ネットワーク管理部門 Karen Phillips 様(左)

環境意識が際立ったRBSの提案を評価

入札の際、RBSが行った、使用後のプリンターがどのようにリサイクルされるかなど、「環境」にフォーカスしたプレゼンテーションはとても印象的でした。納品も短時間で、パッケージなどのごみを残さずに行ってくれました。そして、340台の複写機やプリンターを適正に配置することで190台に減らすことができたのです。リコーの多機能製品は、オフィスでも好評です。私たちは、「環境」「生産性」をポイントにした今回の入札は、ワシントン州が推進している「Smart Buy(賢い購買)」につながるため、今後、他の省庁でも同様のプログラムを展開していこうと考えています。



カトリック・ヘルス・イニシアチブ ITディレクター
Keith A. Stauffer 様

● 紙資源の削減を推進

2004年、私たちが片面プリントで出力した紙の枚数は、数千万枚にもなりました。樹木に換算すると約5,400本に相当します。そこで2005年からは、環境負荷削減とコストダウンという視点で、両面プリントやマルチプリントを強化するための社員啓発を行ってきました。現在、私たちは約800台のリコー製品を使用しています。RBSには、紙資源の節約に向けた最新技術や、その100%活用のための提案を期待しています。